北海道大学病院
臨床研究開発センター
Hokkaido University Hospital　Clinical　Research and　Medical Innovation
NEWS　LETTER
vol. 236
FEBRUARY
2024

【社会共創プロジェクト】

中学生 × HELIOS治験コーディネーター　2023年度第2･3･4･5弾

医療ヘルスサイエンス･研究開発機構（略称：HELIOS）では、昨年度より社会共創プロジェクトの一環として中学生を対象に職業講話を行っております。今回は中学生を対象とする職業講話の第2･3･4･5弾を実施しましたのでご報告いたします。

※日本医療研究開発機構（AMED）が推進する社会共創から着想を得て、これらの活動を実施しています。
https://www.amed.go.jp/socialcocreation/index.html
（AMED＞社会共創（Social Co-Creation）webサイト）

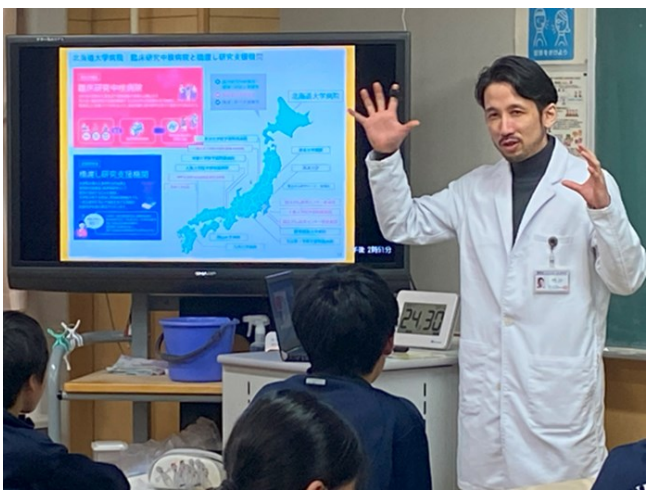
札幌市内および近郊の中学校４校で、「治験」や「CRC（Clinical Research Coordinator）」、「DM（Data Manager）」に関して、その役割や仕事のやりがいなどをお話しました。

●第2弾（札幌近郊の中学校）
2年生約100名を対象に40分の講話と、10分の質疑応答を3回実施

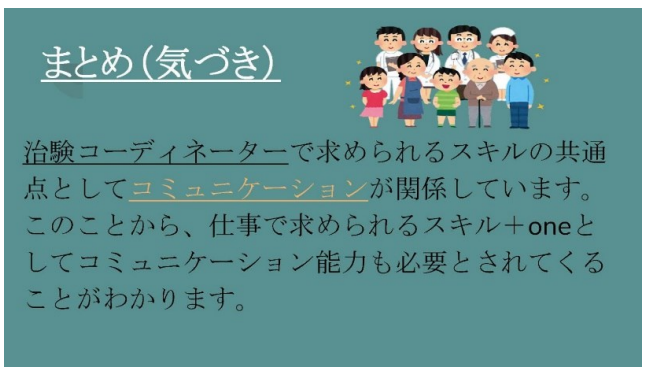
●第3弾（札幌市内の中学校）
1年生49名を対象に60分の講話と、10分の質疑応答を2回実施

●第4弾（札幌市内の中学校）
2年生34名を対象に40分の講話と、10分の質疑応答を2回実施

●第5弾（札幌市内の中学校）
2年生55名を対象に40分の講話と、10分の質疑応答を2回実施



事前学習を行っている学校もあり、質疑応答の際には時間が足りなくなるくらい沢山の質問をしていただきました。また、今回の講話を振り返り、スライドにまとめて発表している学校もありました。お手紙も沢山いただき、どれもとても励みになります。



授業で作成したスライド

■お話の中で「人との繋がり」について語られているのを聞いて、とても心に残りました。特に、病院の先生や患者の方々との繋がりが大切だということをお話しされ、それは学校の先生と生徒と同じだと思いました。働く中で大事なことを考え、柔軟な姿勢を持つということを、自分が生活する中で意識していきたいと思います。
■様々なことを経て薬が使用できるようになると思うと、治験に関わった全ての人に感謝する気持ちになりました。
■私は昔から医療に関して興味があり、テレビ等で今までいろいろな事を見てきましたが、今回初めて学んだ CRC はその中でも特にもっと沢山調べてみたいと思えました。
■普段風邪をひいた時に飲んでいる薬は、CRC の方々や他にもたくさんの人たちが関わってできている事を知りました。あまり聞くことのできないお話をしてくださって本当にありがとうございました。

生徒の方からいただいたお手紙（一部抜粋）

昨年度からこの活動を続けておりますが、トータル576名の生徒の方々に「治験」について知っていただくことが出来ました。職業講話を通じて、将来の仕事や進路について考えていくきっかけになることを願い、来年度も引き続きこのような活動を続けていきたいと考えております。

■お願い■

・来訪時はセキュリティの関係上必ず身分証を身につけてください。
・必須文書閲覧・SDVの際は、受付簿へご来訪者全員のお名前等をご記入の上、ご予約された会議室へご入室ください。
・その他、モニタリングの手順・申込につきましてはセンターホームページをご覧ください。
https://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/page/?content=145
※センターホームページは随時更新の上、最新情報を掲載しています。

次回IRB開催予定日
3月19日（火）
15：00～
大会議室

■お問合わせ■

臨床研究開発センター　TEL：011-706-7061　※平日9：00～17：00（休憩12：15～13：00）